



よみきかせボランティアのための

おすすめえほん

2018
夏号

小学1・2年に
おすすめ

『しっぽのはたらき』

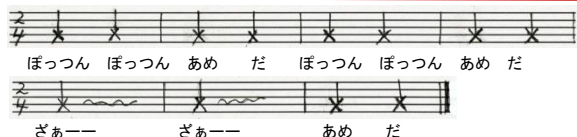
川田健/ぶん 藪内正幸/え 今泉吉典/監修
福音館書店(約6分)



「なんのしっぽでしょう？」紙面の右端に、動物のお尻としっぽが描かれ、問いかけを受けページをめくるとからだが現れる。いぬはしっぽをふって自分の気持ちを表し、りすのしっぽはパラシュートの役目をする。問いと答えで11種類の動物のしっぽのはたらきを紹介。写実的な絵も美しい。



プログラムに取り入れたい 手あそび・わらべうた
「ぼつつんぼつつん」



「ぼつつん…」手のひらを人差し指でつついて雨をふらせませます。「ざあー」で、手のひらをくすぐります。

『かさどろぼう』

シビル・ウェックシンハ/作・絵 いのくまようこ/訳
徳間書店(約6分)

まだ傘のない村から初めて町へでかけたキリ・ママおじさんは、きれいな傘を買って帰るが、だれかに盗まれてしまう。何度買っても盗まれてしまうが、さて犯人は？おじさんは傘を取り戻し、傘の店をひらく。ユーモラスで楽しいスリランカの絵本。

小学3・4年に
おすすめ



小学5・6年に
おすすめ

『ねむりひめ』

フェリクス・ホフマン/え せたていじ/訳
福音館書店(約10分)



お姫様は占い女に呪いをかけられ、15になったある日、つむ(糸をまきとる道具)に刺され、100年の眠りにつく。100年後、ひとりの皇子が姫を見つけキスをすると姫は目を覚ます。2人は結婚し一生幸せに暮らす。有名なグリムの昔話。繊細な線で描かれる重厚な絵が味わい深い。

福井県立図書館では、学校などでの読み聞かせの方法について、「よみきかせ相談会」を実施しています。

子ども室カウンターでも、ご質問などをお伺いしています。



発行：福井県立図書館子ども室
(2018.6発行)

〒918-8113 福井市下馬町 51-11
Tel. 0776-33-8860

福井県立図書館

検索